

With/After コロナ

地域社会に大きな変動を生じさせた COVID-19 の流行。地域社会の多くの活動が停滞しました。乗り越えるための視点の転換、行動の変容をもたらす新たな活動や学び、つながりとは？令和2年度地域学交流集会では、新たな可能性を広げる地域学そして地域づくりのあり方を探ります！！

12月6日（日）
13:00-16:30
オンライン開催
参加費無料



●リレーインタビュー

久留米発オンライン公民館（福岡県）、相生歴史研究会（兵庫県）
のオンラインを活用した活動事例を学びます！

●実践交流ラウンドテーブル

地域を学び場に活動する多彩な団体が事例を持ち寄り交流します！
ピンチをチャンスに変える方法をとことん考えよう！！

コーディネーター：「山形学」企画委員 廣瀬隆人氏

地域づくり、地域学の活動をしている方、行政関係者、教育関係者ほか
興味のある方どなたでも参加可能！ オンラインツールは zoom を予定。
ネット接続できるパソコンかタブレット、スマホで受講可能！

お申込・お問合せ先：山形県生涯学習センター

裏面申込用紙を確認の上、FAX・メールなどでお申込みください。

〒990-0041 山形県山形市緑町 1-2-36 E-MAIL: yama@gakushubunka.jp

TEL: 023-625-6411 FAX: 023-625-6415

主催：公益財団法人山形県生涯学習文化財団 後援：山形県教育委員会

の地域学と地域づくり

★★★参加団体募集!!★★★

地域づくりや地域学の活動をしている団体を募集しています!!

★募集団体について★

- ◎地域に関する学習（歴史・文化・人・環境・自然…ほか）をしている団体
 - ◎地域に関する学習をもとに、まちづくりや地域活性化を目的とした活動を展開している団体
- ※学校の部活やサークルなどの団体も是非いらしてください。

オンライン未経験者大歓迎!!

地域で活躍する仲間たちと
交流ができる!

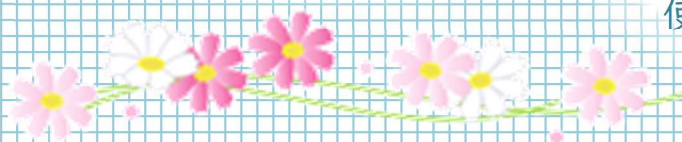
地域や世代を超えた出会いがあります。



こんな時だからこそ

まずは一緒に体験しましょう!!

使い方がわかるまで丁寧にご案内します!



★実践交流ラウンドテーブルについて★

◎実践交流ラウンドテーブルは4~6名程度のグループで行います。
参加団体の皆様は、活動概要資料をA4版1枚程度にまとめて、事前に事務局までお送りください。活動概要資料は当日の配布資料にさせていただきます。グループ内で、この資料をもとに活動についてご発表いただき、情報交換や交流を行います。

◎活動概要資料の内容は

- ①活動のねらい・概要 ②コロナへの対応・成果や課題 ③今後の展開 など
構成は自由です。今年度の取組みが終了していない団体は、経過や目標などを記載してください。



当日までの流れ

※流れは変更になる場合もございます。

- ①裏面の申込内容を参考にメールやFAX等で申込みます。
- ②当日の詳細やZoomでの参加方法等の案内が届きます。

※事前練習会や当日の入室練習時間もあります！

Zoom 未経験者や不安な方は是非ご利用ください！

個別のご相談もちろんOKです！

当日の流れ



10:00 入室練習（1時間程度）

12:50 開場・入室可

13:00 オリエンテーション

オンライン地域学交流集会の進め方や講師のご紹介をします！

13:10 リレーインタビュー



「リアルの関係性がベース、地域の新たな居場所オンライン公民館」
おきなまさひと氏（まちびと会社 visionAreal 共同代表）
「自宅にしながら学べたら、オンラインで広がる歴史の世界」
松本恵司氏（相生歴史研究会会長）

14:15 実践交流ラウンドテーブル



地域や世代を超えて、グループごとに交流します。お互いの活動を発表しあい、課題を共有しあい、アドバイスやヒントを出しあおう！ピンチをチャンスに変える方法をとことん考えよう！！

16:30 終了

♪途中、適宜休憩をはさみます
♪リラックスして参加しましょう



リレーインタビュー講師等のご紹介



リレーインタビュー講師 おきなまさひとさん（まちびと会社 visionAreal 共同代表）
福岡県久留米市生まれ。まちびとが暮らし関わる活動や拠点で生み出す好循環を支えたいと、ビジョナリアル社を立ち上げる。ローカルな暮らしに必要なプロジェクトや運営を、住民自身がおこなう独自の協働スタンスを持ち寄り、各地域のサポート・アドバイザー業もおこなう。『sora-iro 広場』『シェアオフィス mekuruto』『市民活動サポートセンターみんくる』『オンライン公民館』などに関わる。

リレーインタビュー講師 松本恵司さん（相生歴史研究会会長）

兵庫県相生市生まれ。大学卒業後に県立高校社会科教諭となる。2018年退職、現在は高齢者大学や県立高校で非常勤講師も務める。2019年にZoomを活用したライブ講座「研究者と学ぶ日本史」を開始。相生歴史研究会の定例会等の録画、自作の動画「学び直す高校日本史」等とともに、YouTubeチャンネル「日本史オンライン講座」で公開している。趣味は、古写真や古絵葉書の写真集作り。

コーディネーター 廣瀬隆人さん（一般社団法人とちぎ市民協働研究会代表理事）

栃木県宇都宮市在住。北海道の公立高等学校教員、北海道教育庁生涯学習部文化課社会教育主事、国立教育会館社会教育研修所専門職員、宇都宮大学教授、北海道教育大学大学院教授を歴任。専門は地域づくり、社会教育、学校と地域の連携など。長年、県内社会教育関係職員の研修や山形学に携わる。

お申込・お問合せ先：山形県生涯学習センター（担当）鈴木・舘下

下記必要事項を明記し、令和2年11月29日（日）までにFAX・メールなどでお申込みください。

お申込み後、こちらから詳細をご連絡します。

〒990-0041 山形県山形市緑町 1-2-36 E-MAIL: yama@gakushubunka.jp

TEL: 023-625-6411 FAX: 023-625-6415



参加者名	
所属（団体）名 活動（講座）名	※所属（団体）名や活動（講座）名がある方のみ、お書きください。
Zoom 経験 参加ツール	※オンライン経験の有無、当日の参加予定ツールを教えてください。 あり ・ なし スマホ ・ タブレット ・ パソコン ・ よくわからない
連絡先	メール※必須： 住 所：〒 TEL：
備考	※参加に際しての疑問や不安などあればお書きください。